

SAE J2450 翻訳品質評価基準特別専門委員会

SAE 特別専門委員会：J2450

サービス情報の言語間翻訳に関する品質評価基準

SAE J2450 特別専門委員会のウェブ・サイトへようこそ！

このサイトは、自動車サービス情報の外国語翻訳に関する品質評価基準の開発に関する情報を提供するために設置されました。

背景

今まで、自動車業界における言語翻訳に関する品質評価は、品質評価査定が行われたとしても、かなり主観的なものでした。自動車会社が翻訳業者と協力し合い、品質評価を行う場合は、自動車会社が指定した国内の査定者が、翻訳された文書の品質を審査、添削し、チェックされた翻訳原稿が、修正 / 編集のため翻訳業者に戻されていました。製造業者側で用いられている方法と同等の方法で品質を決定、格付けする標準化評価基準は、自動車業界においては今日まで存在しませんでした。

特別専門委員会の設置

自動車会社が、市場に出る翻訳の品質を比較するための翻訳評価基準を確立しようとする試みにおいて、当初、1997年秋に翻訳業者の代表者とゼネラルモーターズ社、フォードおよびクライスラー社の代表者から成る特別専門委員会が召集されました。

SAE E/E 不具合診断システム委員会の後援のもと、GM サービス・テクノロジー・グループの翻訳プロセス開発マネージャー兼上記委員会の現委員長カート・ゴッデン氏は、本特別専門委員会の活動を開始しました。当初の会議において、本特別専門委員会の活動範囲と目的を定めるための各関連企業の代表者等からなる初代中心グループが承認されました。SAE は、本特別専門委員会を、サービス情報の言語翻訳に対する品質評価基準に関わる J2450 特別専門委員会として正式に任命しました。

活動範囲と目的

本特別専門委員会の活動範囲は、次のとおりです。

- 翻訳品質を評価するための評価基準を、業界全体で開発すること。
- 翻訳品質の評価基準を開発し、承認を得た経緯を文書化すること。
- 翻訳業者に評価基準を報告すること。

この評価基準の目的は、矛盾のない基準を確立することです。この基準に準じ、次に挙げる条件の下、自動車サービス情報の翻訳品質を客観的に評価することができます。

- 原文の言語を問わない。
- 対象言語を問わない。
- 翻訳手段、例えば、人間が翻訳するか、機械翻訳によるかは問わない。

現状

2001年10月に、委員会の投票により、J2450 翻訳品質評価基準の使用・実行が望ましいとの勧告が出されました。このJ2450 翻訳品質評価基準に関する文書は、SAE ウェブ・サイトで購入いただけます。ご注文に関しては、下記のリンクをクリックして下さい。

http://www.sae.org/servlets/productDetail?PROD_TYP=STD&PROD_CD=J2450_200112

2001年のTOPTEC開催時に、ヨーロッパでも特別委員会が構成されました。特別委員会は、ヨーロッパ内で毎月1回会合を開いています。

将来

2003年度においては、米国及びヨーロッパの特別委員会で、J2450 基準化の投票に向けて品質評価基準の内容について検討を続けます。会議においては、自動車会社、自動車部品会社、翻訳会社の参加を歓迎致します。

会議

興味のある方は、米国・ヨーロッパどちらの会議にもご出席いただけます。米国の会議は、ミシガン州トロイ市で開かれ、ヨーロッパの会議は、毎月異なった都市で開かれます。また、2003年後半に開かれる多国語文書に関するSAE・TOPTEC会議と共催で、J2450に関する会議を行います。2003年度の米国での会議は、下記の日程で午前9時～11時にて行います。：

1月15日
3月12日
5月14日
7月16日
9月17日
11月12日

会議議事録

会議の議事日程、議事録は討論フォーラムに保管されています。
詳細に関しては、下記宛てに電子メールまたは電話にてお問い合わせください。

委員長 リック・ウオイド
電子メール：rickw@dtbonline.com
電話：248-593-6710
FAX：248-593-6720

秘書 マーナ・レンテリア
電子メール：marna.renteria@nav-international.com
電話：+260-428-3755
FAX：+260-461-1392